

2025年度

第1回

教育課程編成委員会報告書

於：令和7年7月

学校法人長野県理容美容学園

松本理容美容専門学校

第1回教育課程編成委員会 報告書

日時：令和7年8月4日(月) 13:30~15:20

場所：松本理容美容専門学校 校長室

出席者：コノテアノテ 福盛 二郎 様

ニコヘアデザイン 石田 晃教 様

小原校長 小口教務主任 平林主任

議事

1. 校長挨拶

イーキュア株式会社より福盛様が独立され、コノテアノテ代表となりました。引き続き編成委員をお願いします。

2. 2025年度自己評価について(資料1) ・2025年度 実施報告(変更事項一覧)

基準1「学校理念」

- ・学校の特色となる国家試験合格率だが、昨年度学科の合格率が悪かったため、評価を3としている。学科の合格率向上を目指す。
- ・教員が不足しているため、関係各所に協力を促し教員確保の手立てを進めている。

基準2「学校運営」

- ・令和7年度の修学旅行においては、BB科のコンテストと日程が重なったため、長野校と共に理美容科と別日程での計画を進めている。
- ・令和7年度入学生の約2割が通信制高校からのとなるが、母子家庭を含め、あまりフィルターをかけて見るような接し方をせず、学年全体で課題共有しながら指導していく。

基準3「教育活動」

- ・令和8年度4月より施行となる「学校教育法の一部改正」に伴い、先生方の質の向上を目指す。

基準4「学修成果」

- ・5月・6月の就職ガイダンスにおいて「労働条件通知書」の重要性、サロン・学生・学校の共通認識が大切だと理解を促した。※学生にしっかりと重要性を教えてあげていただきたい。(福盛様より)
- ・美容学校への進学にあたり、働くこと・人間関係の構築・接客業であることの意識が低いため、友人関係で悩み休退学する学生が目立つ。学校説明、OC等で「美容は接客業である」旨を強調していく。

基準5「学生支援」

- ・年に1回の健康診断を行うべきところ、現状1年次1回の実施となっている。令和8年度より校医による「健康診断」実施のため準備を進めている。
- ・学生寮運営について、遠方からの入学動機には寮がある安心感が必要だが、寮生1人に対し70~80万の補助を行っている。より効率の良い方策を検討していく。
- ・クラス担任と学生の連絡方法として、2年はLINEを活用しているが、1年はClassroomを活用している。職員を守るためにも個人のLINEを使用するのではなくClassroomなどの活用を推進する。

基準 6「教育環境」

- ・校舎も築 20 年が過ぎ、シャンプー台の経年劣化が進んでいる。全体交換に向け計画を立てていく。

基準 7「学生募集と受け入れ」

- ・今まで以上に県外流出を防ぐ手立てを強化していく。

3. 2025 年度重点目標について(別紙 1)

- ・学校生活への順応が容易でない学生には、個人面談と共に保護者に協力を促す。
- ・学生と先生との「距離感」を上手に保ち、クラスを超えた情報共有を意識していく。

4. 2024 年度 2 年生就職状況について (別紙 2)

- ・コロナ明け、県外就職の割合が増えているが、県内サロンの人手不足も進んでいる。県内サロンの人材確保に向けサロンと学校の連携が必要。

5. 2025 年度職業実践専門課程 選択授業 (別紙 3)

- ・美容科職業実践専門課程「選択授業」の教科として、卒業生が講師として関わることで在校生も充実した形となっている。即戦力となる実習内容を増やし、学校の特色として周知・充実を図っていく。

6. 委員からの提案

・福盛委員からの提案

職業意識を持たせるには卒業生の声が大事。卒業生との協力体制を構築して欲しい。

学校の特色である「アットホーム」を本校の強みとしてうたっていくことが学生確保につながる。

ホームページなどで地域サロンとの接点を強くしていくことが地域サロンの人材確保にもつながる。

・石田委員からの提案

小中学校への種まきは大変意味がある。サロンとも協力体制を取り、一緒に進めていけたら良いのではないか。現役美容師から伝えるのも良いと思う。